

様式編

様式編 目次

第1 組織・体制の整備に関する様式	1
1-1 配備発令書	1
1-2 配備通知書	1
1-3 動員人員調査票	2
1-4 動員職員名簿	3
1-5 自衛隊災害派遣要請書	4
1-6 自衛隊災害派遣撤収要請書	4
1-7 緊急消防援助隊応援要請連絡票	5
1-8 公用負担命令票	6
第2 情報・記録・報告に関する様式	7
2-1 災害情報記録用紙	7
2-2 本部長指令第 号	8
2-3 発生速報	9
2-4 経過速報	10
2-5 被害状況調	11
第3 緊急輸送に関する様式	13
3-1 緊急通行車両確認申請書	13
3-2 標章	14
3-3 緊急通行車両確認証明書	15
3-4 緊急通行車両事前届出書	16
3-5 緊急通行車両事前届出済証	17
第4 避難、物資、罹災証明書等に関する様式	18
4-1 避難所開設状況報告書	18
4-2 避難所状況報告書	19
4-3 避難状況一覧	20
4-4 物品輸送引渡書	21
4-5 食料調達状況	22
4-6 輸送状況	23
4-7 災害救援物資受領書	24
4-8 被災者台帳関連様式例	25
4-9 罹災証明書	32

第5 災害救助に関する様式	33
5-1 救助の特例等申請様式.....	33
5-2 請書.....	42
5-3 応急仮設住宅に収容を要する者の名簿	42
5-4 災害救助法による応急仮設住宅の着工について	43
5-5 災害救助法による応急仮設住宅の竣工について	43
5-6 請求（概算・精算）書.....	44
第6 水防に係る様式	45
6-1 水防法に基づく身分証明書	45
6-2 公用負担権限行使に係る身分証明書及び命令票	46
6-3 水防報告様式	47

第1 組織・体制の整備に関する様式

1-1 配備発令書

配 備 発 令 書

号体制を発令したので動員を受けた職員は、防災活動に全力を尽くされたい。

年 月 日 時 分 発令

行田市長 氏 名

印

1-2 配備通知書

配 備 通 知 書

第 号

年 月 日

様

行田市長 氏 名

印

号体制の施行について（通知）

年 月 日 時 分 号体制を施行し（行田市災害対策本部を設置し）たので通知します。

1-3 動員人員調査票

動員人員調査票

人 事 課

No.	所 属 名	月 日 時現在	月 日 時現在	月 日 時現在	月 日 時現在
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
	計				

枚中の 枚目

1-4 動員職員名簿

動員職員名簿
 課 部 課 所 属 長 氏 名



No.	職名	氏名	動員日	登庁時刻 退庁時刻	執務の内容	執務の場所	待機場所 (所属場所と異なる場合のみ記入)	備考
			月 日	時 分 時 分				
			月 日	時 分 時 分				
			月 日	時 分 時 分				
			月 日	時 分 時 分				
			月 日	時 分 時 分				
			月 日	時 分 時 分				
			月 日	時 分 時 分				
			月 日	時 分 時 分				
			月 日	時 分 時 分				
			月 日	時 分 時 分				

1-5 自衛隊災害派遣要請書

第 号
年 月 日

埼玉県知事 氏 名 様

行田市長 氏 名



自衛隊災害派遣要請書

下記の事由により、至急自衛隊の派遣を要請します。

記

- 1 災害の状況及び派遣を要請する理由
- 2 派遣を希望する期間
- 3 派遣を希望する区域及び活動内容
 - (1) 区 域
 - (2) 活動内容
- 4 その他参考となるべき事項

1-6 自衛隊災害派遣撤収要請書

第 号
年 月 日

埼玉県知事 氏 名 様

行田市長 氏 名



自衛隊災害派遣撤収要請書

当市 地区の避難救助活動のため、年 月 日付け 第 号をもって自衛隊の出勤を要請しましたが、避難救助活動がおおむね完了いたしましたので、撤収方を要請します。

記

撤収要請日時 年 月 日 時 分

1-7 緊急消防援助隊応援要請連絡票

緊急消防援助隊応援要請連絡票

第 報
年 月 日

埼玉県知事 様

行田市長

緊急消防援助隊の応援要請連絡について

次のとおり緊急消防援助隊の応援要請連絡を行います。

災害発生日時	年 月 日 時 分			
災害発生場所				
災害の種別・状況				
人的・物的被害の状況				
応援要請日時	年 月 日 時 分			
必要応援部隊 (応援の必要がある部隊名に○をし、希望する部隊数を記入)	部 隊 種 別			
	消火部隊		特 殊 災 害 部 隊	毒劇物等対応隊
	救助部隊			N災害対応隊
	救急部隊			B災害対応隊
	航空部隊			C災害対応隊
	水上部隊			
	特に指定なし			大規模危険物火災等対応隊
				密閉空間火災等対応隊
		特殊装備部隊	遠距離大量送水隊	
			その他の部隊	
その他の情報				
連絡責任者	担当課	職	氏 名	電話・FAX番号
行 田 市 長	危機管理課			TEL 048-556-1111 FAX 048-556-2117

1-8 公用負担命令票

公用負担命令票

住 所
氏 名

第 号
負担者

物 件	数 量	負担内容（使用、収用、処分等）	機 関	摘 要

〇〇法第〇条の規定により右物件を収用（使用又は処分）する。

年 月 日

命令者
身 分

氏 名 印

第2 情報・記録・報告に関する様式

2-1 災害情報記録用紙

災害情報記録用紙

月	日	時	分	受信者	
相手方	TEL				
(内容)					
1 場 所					
2 状 況					
3 要請事項					
(処理状況)					
担当課					
担当者					

2-2 本部長指令第 号

本部長指令第 号			
月 日 時 分			
発信者		受信者	
(内容)			
(報告内容)			

2-3 発生速報

発 生 速 報

支 部
市町村

日 時 分 受信	発 信 者		受 信 者	
1 被 害 発 生				
2 被 害 場 所				
3 被 害 程 度				
4 災 害 に 対 す る 措 置				
5 そ の 他 必 要 事 項				

(注) 内容は簡単に要を得たものとする。

2-5 被害状況調

被害状況調

支 部
市 町 村

災害の種別		発生地域	
被害日時	自	月	日
報告区分	確定		

区 分			被 害	区 分			被 害
人 的 被 害	死 者		人	田 畑 被 害	田	流出・埋没	ha
	行方不明者		人			冠 水	ha
	負 傷 者	重 傷	人		畑	流出・埋没	ha
		軽 傷	人			冠 水	ha
住 家 被 害	全 壊		棟	道 路 被 害	決 壊	箇所	
			世帯		冠 水	箇所	
	半 壊			棟	そ の 他 被 害	文 教 施 設	箇所
				世帯		病 院	箇所
				人		橋 り よ う	箇所
	一 部 破 損			棟		河 川	箇所
				世帯		砂 防	箇所
				人		清 掃 施 設	箇所
	床 上 浸 水			棟		が け く ず れ	箇所
				世帯		鉄 道 不 通	箇所
				人		被 害 船 舶	隻
				棟		水 道	戸
		世帯	電 話	回線			
		人	電 気	戸			
床 下 浸 水			棟	ガ ス	戸		
			世帯	ブ ロ ッ ク 塀 等	箇所		
			人				
			棟				
非 住 家 被 害	公 共 建 物	全壊 (焼)	棟	り 災 世 帯 数	世帯		
		半壊 (焼)	棟	り 災 者 数	人		
	そ の 他	全壊 (焼)	棟	火 災 発 生	建 物	件	
		半壊 (焼)	棟		危 険 物	件	
			そ の 他		件		

様式編
第2 情報・記録・報告に関する様式

区 分		被 害	市町村災害対策本部	名 称				
公立文教施設	千円			設置	月	日	時	
農林水産施設	千円				月	日	時	
公共土木施設	千円				解散	月	日	時
その他公共施設	千円					月	日	時
小 計	千円							
公立施設被害 市 町 村 数	団体		災害 設置 対策 市 本 村 部 数	計 団体				
そ の 他	農産被害	千円						
	林産被害	千円						
	畜産被害	千円						
	水産被害	千円						
商工被害	千円			計 団体				
の 他			災 適 用 市 町 助 村 法 名	計 団体				
そ の 他	千円		消防職員出動延人数	人				
被 害 総 額	千円		消防団員出動延人数	人				
備 考	1 災害発生場所							
	2 災害発生年月日							
	3 災害の種類概況							
	4 消防機関の活動状況							
	5 その他（避難の勧告・指示等の状況）							

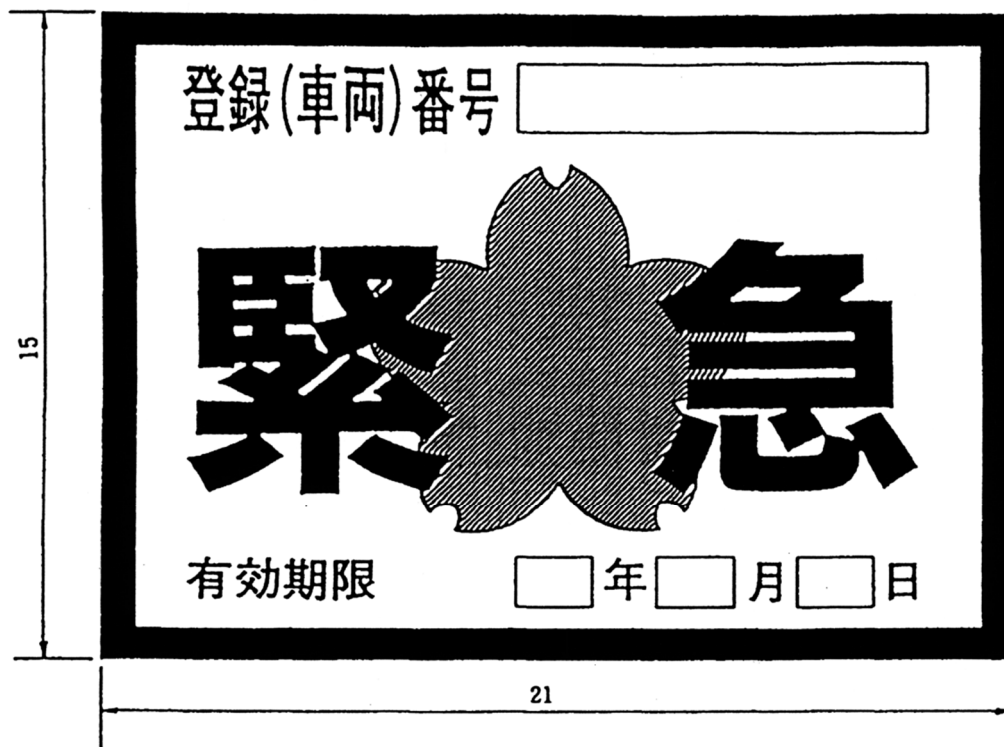
第3 緊急輸送に関する様式

3-1 緊急通行車両確認申請書

年 月 日	
緊急通行車両確認申請書	
埼玉県公安委員会 殿	
住 所	
申請者 氏 名	
印	
番号標に表示されている番号	
車両の用途（緊急輸送を行う車両にあつては、輸送人員又は品名）	
使 用 者	住 所
	氏 名
運 行 日 時	
運 行 経 路	出 発 地
	目 的 地
備 考	

3-2 標章

標 章



- 備考 1 色彩は、記号を黄色、縁及び「緊急」の文字を赤色、「登録（車両）番号」、「有効期限」、「年」、「月」及び「日」の文字を黒色、登録（車両）番号並びに年、月及び日を表示する部分を白色、地を銀色とする。
- 2 記号の部分に、表面の画像が光の反射角度に応じて変化する措置を施すものとする。
- 3 図示の長さの単位は、センチメートルとする。

3-3 緊急通行車両確認証明書

第 号		年 月 日
緊急通行車両確認証明書		
		埼玉県公安委員会 印
番号欄に表示されている番号		
車両の用途（緊急輸送を行う車両にあつては、輸送人員又は品名）		
使用者	住 所	() 局 番
	氏 名	
通 行 日 時		
通 行 経 路	出 発 地	目 的 地
備 考		

3-4 緊急通行車両事前届出書

災害応急対策用 緊急通行車両事前届出書 <div style="text-align: right;">年 月 日</div> 埼玉県公安委員会 殿 <div style="text-align: right;"> 申請者 機関等の所在地（住所） 機関等の名称 <small>ふりがな</small> 氏 名 印 電 話 （ ） 【担当係 氏名 氏名】 </div>																
番号欄に表示されている番号																
輸送人員（定員） 又は品名																
車 両 の 所 有 者	住 所															
	氏 名															
業 務 の 内 容	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 16.6%;">1 救助救護</td> <td style="width: 16.6%;">4 災害予知</td> <td style="width: 16.6%;">7 人員輸送</td> <td style="width: 16.6%;">10 飲食料</td> <td style="width: 16.6%;">13 広報啓発</td> </tr> <tr> <td>2 応急避難</td> <td>5 災害復旧</td> <td>8 避難生活</td> <td>11 医療医薬</td> <td>14 その他</td> </tr> <tr> <td>3 捜 索</td> <td>6 施設点検</td> <td>9 調査研究</td> <td>12 混乱防止</td> <td>()</td> </tr> </table>	1 救助救護	4 災害予知	7 人員輸送	10 飲食料	13 広報啓発	2 応急避難	5 災害復旧	8 避難生活	11 医療医薬	14 その他	3 捜 索	6 施設点検	9 調査研究	12 混乱防止	()
1 救助救護	4 災害予知	7 人員輸送	10 飲食料	13 広報啓発												
2 応急避難	5 災害復旧	8 避難生活	11 医療医薬	14 その他												
3 捜 索	6 施設点検	9 調査研究	12 混乱防止	()												
出 発 地																
(注) この事前届出書は2部作成して、当該車両を使用して行う業務の内容を疎明する書類を添付の上、使用車両の本拠の位置を管轄する警察官に提出してください。																

3-5 緊急通行車両事前届出済証

災害応急対策用	第	号
緊急通行車両事前届出済証		
左のとおり事前届出を受けたことを証する。		
	年	月 日
埼玉県公安委員会		印
<p>(注) 1 災害発生時には、この届出済証を最寄りの警察署、災害のために設置された検問所等に提出して、緊急通行車両の確認の所要の手続きを受けて下さい。</p> <p>2 本届出済証を亡失し、滅却し、汚損し、破損した場合は、警察署に届出て再交付を受けて下さい。</p> <p>3 次に該当するときは、本届出証を返還してください。</p> <p>(1) 緊急通行車両として要件がなくなったとき。</p> <p>(2) 緊急通行車両が廃車になったとき。</p> <p>(3) その他、緊急通行車両として使用する必要がなくなったとき。</p>		

第4 避難、物資、罹災証明書等に関する様式

4-1 避難所開設状況報告書

避難所開設状況報告書

発信者		受信者		月 日 時 分		
避難所名				電 話		
開 設 日 時				閉 鎖 日 時		
月 日 時 分				月 日 時 分		
担 当 者 人 ()	所 属	職	氏 名	所 属	職	氏 名
避 難 状 況	地 区 名	世 帯		人 数	備 考	
対 応	(食料・毛布その他必要物品等の状況)					

4-2 避難所状況報告書

避難所状況報告書

発信者		受信者		月	日	時	分
避難所名				電	話		
避難所の状況	地区名	世帯	人数	備考			
	(状況)						
	担当者		人				
連絡指示事項							

4-3 避難状況一覧
避難状況一覧
作成者

避難所名	電話	責任者	開設日時	避難状況(地区名・人数等)			
				時	分	時	分
				時	分	時	分
				時	分	時	分

4-4 物品輸送引渡書

物品輸送引渡書

地区名

月 日 時 分

輸送担当者 ()

物 品 名	数 量	備 考

物品受領書

地区名

月 日 時 分

受 領 者

物 品 名	数 量	備 考

4-5 食料調達状況

食料調達状況
作成者

日
月

調達先 炊き出し実施先	調 達 状 況												
	月		日		時		月		日		時		
	種類	数量	金額	種類	数量	金額	種類	数量	金額	種類	数量	金額	

4-6 輸送状況

輸 送 状 況

作 成 者

月 日 時 分

避難所名 (地区名)	担 当 者	輸送物品 (数量・時間)				
		食 料				

4-7 災害救援物資受領書

災害救援物資受領書

災害救援物資として下記のとおり受領しました。

記

品 名	数 量

年 月 日

住 所
氏 名

様

行田市長 氏 名



4-8 被災者台帳関連様式例

(1) 被災者台帳情報提供の様式例（本人）

フリガナ			
氏名			
生年月日		性別	男・女
住所又は居所			
提供を求める台帳情報	<p>希望する提供情報に○をつけてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 氏名 2. 生年月日 3. 性別 4. 住所又は居所 5. 住家の被害その他市長村長が定める種類の被害の状況 6. 援護の実施状況 7. 要配慮者であるときは、その旨及び要配慮者に該当する事由 8. 電話番号その他の連絡先 9. 世帯の構成 10. 罹災証明書の交付の状況 11. 1から10に掲げるもののほか、被災者の援護の実施に関し市町村長が必要と認める事項 <p>① _____</p> <p>② _____</p> <p>③ _____</p> <p>④ _____</p> <p>⑤ _____</p>		
申請者連絡先			
電話番号		FAX番号	
携帯電話番号		メールアドレス	

役所確認欄

※本人確認の証明書（該当する箇所丸をつける）

個人番号カード		運転免許証	
身分証明書		被保険者証	
その他 確認手段：			

(2) 被災者台帳情報外部提供同意の様式例

フリガナ			
氏名			
生年月日		性別	男・女
住所又は居所			
連絡先（市町村または外部提供先からの問い合わせが可能な連絡先をご記入ください）			
電話番号		FAX番号	
携帯電話番号		メールアドレス	
あなたの台帳情報の外部提供について、以下の①～③のいずれかをお選びください。			
（全ての提供先、情報の範囲に同意）			
<input type="checkbox"/> ① 提供先、提供する情報の範囲を問わず、申請者から台帳情報の提供申請があった場合に、台帳情報を提供することに同意します。			
（任意の提供先、情報の範囲に同意）			
<input type="checkbox"/> ② 下記にチェックした提供先、提供する情報の範囲において、申請者から台帳情報の提供申請があった場合に、台帳情報を提供することに同意します。			
下記の i～iv において、台帳情報の提供に同意する提供先、提供を同意する情報の範囲をチェック又は記載してください。			
外部提供先 及び 提供可能情報	i 公共料金等減免		
	<input type="checkbox"/> 電力会社（〇〇電力） <input type="checkbox"/> ガス会社（〇〇ガス） <input type="checkbox"/> 水道料金（〇〇一部事務組合、〇〇事業団） <input type="checkbox"/> 下水道料金（〇〇一部事務組合、〇〇事業団） <input type="checkbox"/> NHK <input type="checkbox"/> NTT <input type="checkbox"/> 携帯電話会社（会社名・支店名） 連絡先（市町村において把握している場合は不要）： 住所：〒 電話番号： メールアドレス： 担当者：		
(次ページに続きます)			

	<p><input type="checkbox"/> その他</p> <p> 団体等名称： _____</p> <p> 団体等連絡先（市町村において把握している場合は不要）： 住所：〒 _____</p> <p> 電話番号： _____</p> <p> メールアドレス： _____</p> <p> 担当者： _____</p> <p><input type="checkbox"/> 提供を同意する情報（ _____ ）</p> <p>※ 別紙から番号を記入ください</p> <p><input type="checkbox"/> 提供先団体が希望する（申請する）情報はすべて提供しても良い</p> <p>iv その他</p> <p>提供先として同意する団体名 _____</p> <p>提供を同意する理由： _____</p> <p> 団体等連絡先（市町村において把握している場合は不要）： 住所：〒 _____</p> <p> 電話番号： _____</p> <p> メールアドレス： _____</p> <p> 担当者： _____</p> <p><input type="checkbox"/> 提供を同意する情報（ _____ ）</p> <p>※ 別紙から番号を記入ください</p> <p><input type="checkbox"/> 提供先団体が希望する（申請する）情報はすべて提供しても良い</p>
<p><input type="checkbox"/> ③台帳情報を提供することに同意しません。</p>	

※ 同意いただいた内容について、同意された外部提供先から災害対策基本法施行規則第8条の6の規定に基づく申請があった場合、同意及び申請の範囲内で被災者台帳に記載・記録された情報を提供いたします。

別紙

＜被災者台帳に記載・記録される情報（法令の定めによるもの）＞

1. 氏名
2. 生年月日
3. 性別
4. 住所又は居所
5. 住家の被害その他市町村長が定める種類の被害の状況
6. 援護の実施の状況
7. 要配慮者であるときは、その旨及び要配慮者に該当する事由
8. 電話番号その他の連絡先
9. 世帯の構成
10. 罹災証明書の交付の状況
11. 1 から10に掲げるもののほか、被災者の援護の実施に関し市町村長が必要と認める事項
 - ① _____
 - ② _____
 - ③ _____
 - ④ _____
 - ⑤ _____

（備考）

1. 本様式は、災害対策基本法施行規則第8条の5第4号の規定に基づく本人の同意を確認するためのものです。
2. 被災者台帳は、災害対策基本法第90条の3の規定に基づき、市町村が被災された方の援護を総合的かつ効率的に実施するための基礎となる台帳で、法令に基づき、上記1から11に掲げる事項が掲載されております。
3. 被災者台帳掲載情報については、市町村が被災された方の援護を実施するために作成するものですが、災害対策基本法第90条の4の規定に基づき、①本人、②本人の同意がある場合はその提供先、③当該市町村役所（役場）内、④他の地方公共団体（台帳情報の提供を受ける他の地方公共団体が、被災者に対する援護の実施に必要な情報に限ります）に提供することができます。

(3) 被災者台帳情報提文書例（地方公共団体）

〇〇〇第〇〇〇号
令和〇〇年〇月〇日

〇〇市（区・町・村）長
〇〇 〇〇 様

〇〇市（区・町・村）長
〇〇 〇〇

被災者台帳情報の提供について（依頼）

災害対策基本法施行規則（昭和三十七年総理府令第五十二号）第8条の6の規定に基づき、貴団体において整備された被災者台帳情報について、被災者の援護を総合的かつ効率的に実施するため必要があることから、下記の情報について、ご提供いただきますよう、よろしくお願いたします。

記

1. 申請者の氏名及び住所又は居所

代表者：〇〇市（区・町・村）長 〇〇 〇〇

所在地：〇〇県〇〇市（区・町・村）〇〇

担当：〇〇課 〇〇 〇〇

（担当連絡先：電話〇〇〇〇－〇〇－〇〇〇〇〇、FAX〇〇〇〇－〇〇－〇〇〇〇〇
メールアドレス〇〇〇〇@〇〇. 〇〇. 〇〇）

2. 申請に係る被災者を特定するために必要な情報

3. 提供を受けようとする台帳情報の範囲

- ・災害対策基本法第90条の3第2項第1号に規定する氏名
- ・災害対策基本法第90条の3第2項第2号に規定する生年月日
- ・災害対策基本法第90条の3第2項第4号に規定する住所又は居所
- ・災害対策基本法第90条の3第2項第6号に規定する援護の実施の状況
- ・災害対策基本法施行規則第8条の5第1項第1号に規定する電話番号その他の連絡先
- ・災害対策基本法施行規則第8条の5第1項第3号に規定する罹災証明書の交付の状況

4. 使用目的

貴市（区・町・村）から本市（区・町・村）に避難している被災者に対する援護を総合的かつ効率的に実施するため

5. 提供を希望する媒体

電子媒体（ 形式） 紙媒体（個表・一覧） その他（ 形式）

6. その他

(4) 被災者台帳情報提文書例 (NPO・民間等)

〇〇〇第〇〇〇号
令和〇〇年〇月〇日

〇〇市 (区・町・村) 長
〇〇 〇〇 様

特定非営利活動法人〇〇〇〇〇
代表〇〇 〇〇

被災者台帳情報の提供について (依頼)

災害対策基本法施行規則 (昭和三十七年総理府令第五十二号) 第8条の6の規定に基づき、貴団体において整備された被災者台帳情報について、貴市 (区・町・村) から委託を受けている「〇〇〇〇者支援事業」により被災者に対する援護を実施するため必要があることから、下記の情報について、ご提供いただきますよう、よろしくお願いたします。

記

1. 申請者の氏名及び住所又は居所

代表者：特定非営利法人 〇〇〇〇〇 代表〇〇 〇〇

所在地：〇〇県〇〇市 (区・町・村) 〇〇

担当：〇〇課 〇〇 〇〇

(担当連絡先：電話〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇〇、FAX〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇〇
メールアドレス〇〇〇〇@〇〇. 〇〇. 〇〇)

2. 申請に係る被災者を特定するために必要な情報

3. 提供を受けようとする台帳情報の範囲

- ・災害対策基本法第90条の3第2項第1号に規定する氏名
- ・災害対策基本法第90条の3第2項第2号に規定する生年月日
- ・災害対策基本法第90条の3第2項第4号に規定する住所又は居所
- ・災害対策基本法施行規則第8条の5第1項第1号に規定する電話番号その他の連絡先

4. 使用目的

貴市 (区・町・村) から委託を受けている「〇〇〇〇者支援事業」により被災者に対する援護を実施するため

5. その他

4-9 罹災証明書

証 第 号

罹 災 証 明 書

世帯主住所			
世帯主氏名			
世帯構成員	氏名	生年月日	続柄

罹災原因	年 月 日 による
------	-----------

被災住家※の所在地	
住家の被害※の程度	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 中規模半壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 準半壊 <input type="checkbox"/> 準半壊に至らない(一部損壊)
備考	

※住家とは、現実に居住（世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。）のために使用している建物のこと。（被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家）

住家以外の被害	
---------	--

上記のとおり、相違ないことを証明します。

年 月 日

行田市長

Ⓜ

第5 災害救助に関する様式

5-1 救助の特例等申請様式

- (1) 申請は、当該救助種類の期間の満了する日の前日までにとりあえず電話又はFAX等で行い事後すみやかに書面申請すること。
- (2) 申請書の日付は、電話又はFAX等で申請した日とし、申請書及び承認書並びに聴取書等の関係書類は整理保管しておくこと。
- (3) 救助の種類毎の特例申請は、次のとおりでその内容については、「災害救助の実務」（通称赤本）を参照すること。
- (4) 前項の特例は、厚生労働大臣の承認を得て通知するものであるから真にやむを得ない場合にのみ申請すること。

様式1	第 年	月	号 日
(あて先) 埼玉県知事			
			印
市町村長名			
避難所開設期間の延長承認申請書			
月 日 地方に発生した による 害は、その被害が極めて甚大であって、り災者の被害は深刻を極めて、避難所の開設期間である 日間では、避難所を閉鎖し自宅に復帰させることが困難な実情にありますので、次のとおり開設期間の延長を御承認下さるよう申請します。			
記			
1 延長を要する期間			
2 期間の延長を要する具体的理由			
3 期間の延長を要する避難所ごとの収容人員			
4 その他			

様式2	第 年	月	号 日
(あて先) 埼玉県知事			
			印
			市町村長名
応急仮設住宅設置戸数限度の引上げ承認申請書			
月 日 地方を襲った による 害は、その被害が極めて大きく、り災者の実情は深刻の様相を増し、加えて住民の経済能力、住宅事情等も極めて悪く、基準の設置戸数のみでは、低所得者の保護の万全を期することが困難な実情でありますので、次のとおり設置戸数の限度を引上げられたく、事情御賢察の上御承認下さるよう申請します。			
記			
1 設置戸数の引上げ数 ((1) - (2))			
(1) 設置戸数の総数 戸			
(2) 設置基準戸数 戸 (全壊 (焼)、流失世帯 戸 × 30%)			
2 設置戸数の引上げを要する具体的理由			
3 全壊 (焼)、流失世帯に対する住宅復旧計画			
4 応急仮設住宅に収容を要する者の名簿			
5 その他			

様式3	第 年 月 日
(あて先) 埼玉県知事	
市町村長名	印
応急仮設住宅着工期間の延長承認申請書	
月 日 地方に発生した による 害は、その被害が極めて甚大であって、応急仮設住宅の着工期間である20日間では、着工が困難な実情にありますので、次のとおり着工期間の延長を御承認下さるよう申請します。	
記	
1 延長を要する期間 2 期間の延長を要する具体的理由 3 期間の延長を要する地区ごとの応急仮設住宅の設置戸数 4 その他	

様式4	第 年 月 日
(あて先) 埼玉県知事	
市町村長名	印
炊出し期間の延長承認申請書	
月 日 地方を襲った による 害は、その被害が極めて甚大であって、り災者の被害は深刻を極め炊出し期間である 日間では炊出しを打切り自宅炊事に切換えることが極めて困難でありますので、次のとおり炊出し期間の延長を御承認下さるよう申請します。	
記	
1 延長を要する期間 2 期間の延長を要する具体的理由 3 期間の延長を要する炊出所ごとの給与人員 4 その他	

様式5	第 年 月 日
(あて先) 埼玉県知事	
市町村長名	印
飲料水供給期間の延長承認申請書	
月 日 地方を襲った による 害は、その被害が極めて甚大であって、り災者の被害は深刻を極め飲料水の供給期間である 日間では供給を打切ることが極めて困難でありますので、次のとおり期間の延長を御承認下さるよう申請します。	
記	
1 延長を要する期間 2 期間の延長を要する具体的理由 3 期間の延長を要する地区ごとの供給人員 4 その他	

様式6

第 年 月 号 日

(あて先) 埼玉県知事

市町村長名 印

被服寝具生活必需品の給与の季別変更承認申請書

月 日 地方を襲った による 害は、その被害が甚大であって、り災者の被害は深刻を極め、夏季の基準ではこの冬をしのぎ得ない実情にありますので、次のとおり冬季基準に変更願いたく御承認下さるよう申請します。

記

1 冬季基準を適用すべき数

被害別	被害数		季別の変更を要する数		備考
	世帯数	人員	世帯数	人員	
全壊(焼)流失					
半壊(焼)床上浸水					
計					

2 季別の変更を要する具体的理由
3 変更額と夏季基準額との差額概算
4 義援金品等の状況

様式7

第 年 月 号 日

(あて先) 埼玉県知事

市町村長名 印

被服寝具生活必需品の給与限度額の変更承認申請書

月 日 地方に発生した による 害は、その被害が極めて大きく、り災者の被害状況は極めて深刻でありまして基準額ではこの冬をしのぎ得ない実情にありますので、次のとおり限度額を上げられたく事情御賢察のうえ御承認下さるよう申請します。

記

1 変更を要する限度額
2 変更を要する具体的理由
3 変更を要する地区ごとの世帯数
4 変更額と基準額の差額概算
5 その他

様式8

第 年 月 号 日

(あて先) 埼玉県知事

市町村長名 印

被服、寝具生活必需品の給与期間の延長承認申請書

月 日 地方に発生した による 害は、その被害が甚大であって、給与期間である日間では給与することが困難でありますので次のとおり給与期間の延長を御承認下さるよう申請します。

記

1 延長を要する期間
2 期間の延長を要する具体的理由
3 期間の延長を要する地区ごとの世帯数
4 その他

様式編
第5 災害救助に関する様式

様式9

第 年 月 号 日

(あて先)
埼玉県知事

市町村長名 印

医療期間の延長承認申請書

月 日 地方を襲った による 害は、その被害が極めて甚大であって、り災者の被害は深刻を極め医療期間である 日間では医療を打切ることが困難な実情でありますので次のとおり医療期間の延長を御承認下さるよう申請します。

記

- 1 延長を要する限度額
- 2 期間の延長を要する具体的理由
- 3 期間の延長を要する地区又は医療機関ごとの患者数
- 4 その他

様式10

第 年 月 号 日

(あて先)
埼玉県知事

市町村長名 印

助産期間の延長承認申請書

月 日 地方を襲った による 害は、その被害が極めて甚大であって、り災者の被害は深刻を極め助産期間である分べんの日から 日間では、助産を打切ることが困難な実情にありますので次のとおり助産期間の延長を御承認下さるよう申請します。

記

- 1 延長を要する期間
- 2 期間の延長を要する具体的理由
- 3 期間の延長を要する地区または助産機関ごとの助産を要する人員

様式11

第 年 月 号 日

(あて先)
埼玉県知事

市町村長名 印

災害にかかった者の救出期間の延長承認申請書

月 日 地方を襲った による 害は、その被害が極めて激甚であり、救出期間である 日間では救出が困難な状態にありますので、次のとおり救出期間の延長を御承認下さるよう申請します。

記

- 1 延長を要する期間
- 2 期間の延長を要する具体的理由
- 3 期間の延長によって救出されるべき人員及びその状況
- 4 その他

様式12

第 年 月 日

(あて先) 埼玉県知事

市町村長名 印

住宅の応急修理戸数限度の引上げ承認申請書

月 日 地方を襲った による 害は、その被害規模が極めて大きく、り災者の実情は深刻の様相を増し、加えて住民の経済能力、住宅事情等も極めて悪く、基準の修理戸数のみでは、人心の安定を図り、り災者の保護の万全を期することが困難な実情にありますので次のとおり修理戸数の限度引上げを御承認下さるよう申請します。

記

1 修理戸数の引上げ数 ((1) - (2)) 戸
 (1) 修理戸数の総数 戸
 (2) 修理基準戸数 戸 (半壊 (焼) 世帯 戸×30%)

2 修理戸数の引上げを要する具体的理由
 3 半壊 (焼) 世帯に対する応急修理計画
 4 応急修理対象者名簿
 5 その他

様式13

第 年 月 日

(あて先) 埼玉県知事

市町村長名 印

住宅の応急修理期間の延長承認申請書

月 日 地方に発生した による 害は、その被害が極めて甚大であって、応急修理期間である1ヶ月間では、修理が困難な実情にありますので、次のとおり修理期間の延長を御承認下さるよう申請します。

記

1 延長を要する期間
 2 期間の延長を要する具体的理由
 3 期間の延長を要する地区ごとの応急修理戸数
 4 その他

様式14

第 年 月 日

(あて先) 埼玉県知事

市町村長名 印

生業資金貸与世帯数限度の引上げ承認申請書

月 日 地方を襲った による 害は、その被害が極めて大きく、かつ、り災者の経済能力も悪く、基準の貸与世帯数では人心の安定を図り、り災者の保護の万全を期することが困難な実情にありますので、次のとおり貸与世帯数の限度引上げを御承認下さるよう申請します。

記

1 引上げを要する貸与世帯数 ((1) - (2)) 世帯
 (1) 貸与世帯数の総数 世帯
 (2) 貸与基準世帯数 世帯 (全壊 (焼)、流世帯 戸×25%)

2 貸与世帯の引上げを要する具体的理由
 3 他の貸付金制度による貸付との関連
 4 その他

様式編
第5 災害救助に関する様式

様式15	第 年 月 日
(あて先) 埼玉県知事	
市町村長名	印
生業資金貸与期間の延長承認申請書	
月 日の による被害は、極めて甚大であって生業資金の貸与期間である1ヶ月間（先般承認を得た日の延長期間）ではその貸与を終了することができませんので、次のとおり貸与期間の延長を御承認下さるよう申請します。	
記	
1 延長を要する期間 2 期間の延長を要する具体的理由 3 期間の延長を要する地区ごとの世帯数 4 その他	

様式16	第 年 月 日
(あて先) 埼玉県知事	
市町村長名	印
学用品給与期間の延長承認申請書	
月 日の による被害は、極めて甚大であって、基準で示された教科書（文房具及び通学用品）の給与期間 間では、給与が終了いたしかねますので、次のとおり、給与期間の延長を御承認下さるよう申請します。	
記	
1 延長を要する期間 2 期間の延長を要する具体的理由 3 期間の延長を要する地区又は学校ごとの児童生徒数 4 その他	

様式17	第 年 月 日
(あて先) 埼玉県知事	
市町村長名	印
埋葬期間の延長承認申請書	
月 日 地方を襲った による 害は、その被害規模が極めて激甚であり、埋葬期間である 日間では埋葬を打切ることが困難な実情にありますので、次のとおり埋葬期間の延長を御承認下さるよう申請します。	
記	
1 延長を要する期間 2 期間の延長を要する具体的理由 3 期間の延長を要する地区ごとの埋葬を要する死体数 4 その他	

様式18

第 年 月 号
日

(あて先) 埼玉県知事

市町村長名 印

死体の搜索期間の延長承認申請書

月 日 地方を襲った による 害は、その被害規模が極めて激甚であり、搜索期間である 日間では搜索を打切ることが困難な実情にありますので、次のとおり搜索期間の延長を御承認下さるよう申請します。

記

- 1 延長を要する期間
- 2 期間の延長を要する具体的理由
- 3 期間の延長することによって搜索されるべき死体数
- 4 その他

様式19

第 年 月 号
日

(あて先) 埼玉県知事

市町村長名 印

死体処理期間の延長承認申請書

月 日 地方を襲った による 害は、その被害規模が極めて激甚であり、死体処理期間である 日間では、死体の処理を打切ることが困難な実情にありますので、次のとおり搜索期間の延長を御承認下さるよう申請します。

記

- 1 延長を要する期間
- 2 期間の延長を要する具体的理由
- 3 期間の延長することによって搜索されるべき死体数
- 4 その他

様式20

第 年 月 号
日

(あて先) 埼玉県知事

市町村長名 印

障害物除去戸数の限度引上げ承認申請書

月 日 地方を襲った による被害は極めて大きく特に障害物の流入が甚だしく加えて住民の経済能力等も悪く基準の除去戸数のみでは、り災者の保護の万全を期することが困難な実情にありますので、次のとおり除去戸数の限度引上げを御承認下さるよう申請します

記

- 1 障害物除去戸数の引上げ数 ((1) - (2)) 戸
- (1) 除去戸数の総数 戸
- (2) 除去基準戸数 戸 (半壊、床上浸水世帯 戸×15%)
- 2 除去戸数の引上げを要する具体的理由
- 3 障害物の除去対象者名簿
- 4 その他

様式2 1

第 年 月 号 日

(あて先)
埼玉県知事

市町村長名 印

障害物除去期間の延長承認申請書

ある 月 日 地方を襲った による被害は極めて大きく特に障害物の流入が甚だしく除去期間で
ます。 日間では、除去が困難な実情にありますので、次のとおり除去期間の延長を御承認下さるよう申請し

記

- 1 延長を要する期間
- 2 期間の延長を要する具体的理由
- 3 期間の延長を要する地区ごとの除去戸数
- 4 その他

様式2 2

第 年 月 号 日

(あて先)
埼玉県知事

市町村長名 印

輸送の特例承認申請書

月 日発生した による被害は極めて大きく、次のとおり輸送を実施する必要がありますので御
承認下されたく申請します。

記

- 1 輸送を要する救助の種類及び輸送する物資等の内容
- 2 輸送区間又は距離
- 3 輸送を要する物資等の数量又は積載台数
- 4 輸送を実施しようとする期間
- 5 輸送のために必要とする経費の内容及び金額
- 6 輸送を要する具体的理由
- 7 その他

様式2 3

第 年 月 号 日

(あて先)
埼玉県知事

市町村長名 印

輸送期間の延長承認申請書

月 日発生した による被害は極めて大きく、次のとおり輸送期間の延長を必要とするので、御
承認下されたく申請します。

記

- 1 延長を要する期間
- 2 輸送目的又は輸送物資等の品名
- 3 輸送区間又は距離
- 4 輸送物資（人員）の数量又は積載台数
- 5 輸送のために必要とする経費の内容及び金額
- 6 期間の延長を要する具体的理由
- 7 その他

様式24

第 年 月 号 日

(あて先)
埼玉県知事

市町村長名 印

人夫の雇上げの特例承認申請書

月 日発生した による被害は、極めて大きく次のとおり人夫の雇上げをする必要がありますので御承認下されたく申請します。

記

- 1 人夫の雇上げを要する目的又は救助の種類
- 2 人夫の所要人員
- 3 雇い上げを要する期間
- 4 人夫の雇い上げに要する経費
- 5 人夫の雇い上げを要する具体的理由
- 6 その他

様式25

第 年 月 号 日

(あて先)
埼玉県知事

市町村長名 印

人夫雇上げ期間の延長承認申請書

月 日発生した による被害は、極めて大きく、次のとおり人夫の雇上げ期間の延長を必要とするので、御承認下されたく申請します。

記

- 1 延長を要する期間
- 2 人夫の雇上げの目的又は救助の種類
- 3 雇い上げの人員
- 4 使用場所
- 5 期間の延長を要する具体的理由
- 6 その他

5-2 請書

第 号
年 月 日

埼玉県知事様

市町村長名 印

請 書

年 月 日第 号をもって委任の通知を受けた災害救助法による応急仮設住宅設置事業を次の条件により承諾します。

記

- 1 設置戸数 戸
- 2 規模構造 1戸当り 29.7㎡ 円以内
- 3 着工期日 年 月 日まで
- 4 事業内容 上記の金額の範囲内で「災害救助法による応急仮設住宅設置要領」に基づき応急仮設住宅の設置事業を行う。

5-3 応急仮設住宅に収容を要する者の名簿

応急仮設住宅に収容を要する者の名簿

選考月日

(市町村名)

選考順位	住 所	氏 名	家 族 数	職 業	月 収	世帯の状況

(注) 世帯の状況は、生活保護世帯、老人世帯、身体障害者世帯等の別を記入すること

5-4 災害救助法による応急仮設住宅の着工について

第 号
年 月 日

埼玉県知事様

市町村長名 印

災害救助法による応急仮設住宅の着工について

月 日第 号により委任された標記住宅については、下記のとおり着工したのでお届け
します。

記

- 1 設置戸数 戸
- 2 着工月日 月 日
- 3 竣工予定 月 日
- 4 添付書類 請負業者の着工届の写 別紙のとおり

注 請負業者別に着工、竣工予定の違う場合には、その区分明細によりわけて記入すること。

5-5 災害救助法による応急仮設住宅の竣工について

第 号
年 月 日

埼玉県知事様

市町村長名 印

災害救助法による応急仮設住宅の竣工について

月 日第 号により委任された標記住宅については、下記のとおり竣工したのでお届け
します。

記

- 1 設置戸数 戸
- 2 着工月日 月 日
- 3 竣工月日 月 日
- 4 市町村の竣工検査日 月 日
- 5 添付書類 請負業者の竣工届の写 別紙のとおり

5-6 請求（概算・精算）書

請 求（概算・精算） 書

一金 円也
ただし による災害救助法による応急仮設住宅設置費 戸分
上記のとおり請求します。

年 月 日

埼玉県知事様

市町村長名

印

添付書類 支出調書及び領収書の写

第6 水防に係る様式

6-1 水防法に基づく身分証明書

(表)

							第	号
身 分 証 明 書								
次の者は、水防法第49条第1項の規定により必要な土地に立ち入ることができる者であることを証明する。								
職 名								
氏 名								
							年	月 日生
交 付	年	月	日					
有効期限	年	月	日から	年	月	日まで		
行田市長								印

(裏)

水 防 法 (抜 す い)	
第49条 都道府県知事又は水防管理者は、水防計画を作成するために必要があると認めるときは、関係者に対して資料の提出を命じ、又は当該職員、水防団長、水防団員若しくは消防機関に属する者をして必要な土地に立ち入らせることができる。	
2 都道府県の職員、水防団長、水防団員又は消防機関に属する者は、前項の規定により必要な土地に立ち入る場合においては、その身分を示す証票を携帯し、関係人の請求があったときは、これを提示しなければならない。	

6 - 2 公用負担権限行使に係る身分証明書及び命令票

(1) 公用負担命令権限証

<p>公用負担命令権限証</p> <p>〇〇水防団</p> <p>氏名</p> <p>上記の者に行田市水防区域における水防法第 28 条第 1 項の権限行使を委任することを証明する。</p> <p>年 月 日</p> <p>行田市 管理者 行田市長 氏 名</p> <p>水防法（抜粋） 第 28 条 水防のため緊急の必要があるときは、水防管理者、水防団長又は消防機関の長は、水防の現場において、必要な土地を一時使用し、土石、竹木その他の資材を使用し、若しくは収用し、車両その他の運搬用機器を使用し、又は工作物その他の障害物を処分することができる。</p>
--

(2) 公用負担命令票

第 号
<p>公用負担命令票</p> <p>目的物_____ 種類_____ 員数_____</p> <p>負担の内容、使用収容処分等_____</p> <p>年 月 日</p> <p>行田市 管理者 行田市長 氏 名</p> <p>水防法（抜粋） 第 28 条 水防のため緊急の必要があるときは、水防管理者、水防団長又は消防機関の長は、水防の現場において、必要な土地を一時使用し、土石、竹木その他の資材を使用し、若しくは収用し、車両その他の運搬用機器を使用し、又は工作物その他の障害物を処分することができる。</p>

6-3 水防報告様式

(1)水防活動報告書(様式1)

様式1

水害活動実施報告書 第 報

年 月 日

水防管理団体名
課所名
作成者
連絡先

出水の概況	川 水位 m 雨量 mm			
水防実施箇所	川 左岸 ・ 右岸 市 地先			
日時	自 月 日 時 ・ 至 月 日 時			
出動人員(人)	水防団員	消防団員	その他	合計
水防作業の概況 及び工法	作業準備 ・ 作業開始 ・ 作業中 ・ 作業完了			
被害箇所	堤防・高水敷・水門・樋管・その他()			
被害状況及び 水防の状況	亀裂・漏水・法崩れ・越水・溢水・破堤・洗掘 ・その他()			
	原因は(・ 調査中 ・ 不明)			
	今後、(大幅に拡大する・拡大する・小規模にとどまる・調査中・不明)と見込まれる			
使用資機材			住民の協力	
			死傷者	
避難情報の 発令状況				

注1 各水防管理団体は、水防を行った箇所毎に作成すること。

2 各水防管理団体は、速やかに所管県土整備事務所を経由して知事に報告すること。

3 平面図、横断図等は適宜添付すること。

(2)水防活動報告書 (様式2)

様式2
令和〇年台風〇号における水防活動
(埼玉県行田市消防団・令和〇年〇月〇日～〇日)

○概要 (例)

行田市消防団は、令和〇年〇月〇日、台風〇号の影響に伴う集中豪雨に際し、延べ〇部隊〇名が出動。市内では、1時間雨量100mmを超える豪雨により河川が増水。各地で越水により床上浸水等の被害を受ける危険な状況の中、堤防への土のう積みや住民の避難誘導、人命救助を行い人的被害の軽減のため活動した。

活動時間	出動延人数	主な活動内容
〇/〇～〇/〇 約12時間	〇名	<ul style="list-style-type: none"> ・土のう積み(300袋) ・避難誘導(20世帯) ・排水作業(3件)

水防活動または
被害状況写真

〇〇川 (〇〇地先)
堤防巡視

水防活動または
被害状況写真

〇〇川 (〇〇地先)
積み土のう工

水防活動または
被害状況写真

〇〇川 (〇〇地先)
月の輪工

水防活動または
被害状況写真

〇〇地区の浸水被害

